

大雨などで災害のリスクがある場合に

# 緊急速報メールが配信されます

(エリアメール)

緊急速報メールは、携帯電話事業者が無料で提供するサービスで、気象に関する特別警報や注意喚起などのほか、地方公共団体による避難勧告などの防災情報を、特定エリア内のスマートフォン・携帯電話あてに一斉に配信するサービスです。

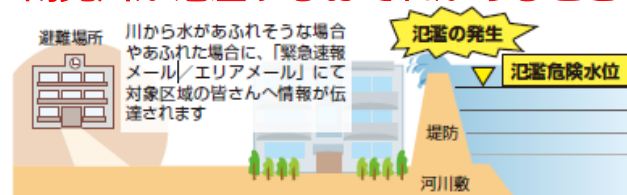
## 「港北区」にはどんな防災情報が配信されるの？

### 土砂災害の危険が高いとき

大雨の影響によって崖崩れの危険性が高いときに、神奈川県から土砂災害に関する注意喚起、横浜市から避難勧告などが配信されます。



### 鶴見川が氾濫するおそれがあるとき



鶴見川が氾濫するおそれがある場合などに、国土交通省から洪水に関する注意喚起(※)、横浜市から避難勧告などが配信されます。  
※2019年6月中を目途に配信開始となります。

## どんな音がするの？画面はどのようなの？

警告音・ポップアップ表示などでお知らせします！！

2通目

3通目

### 配信例 1通目

【警戒】神奈川県防衛課より  
次の地域に土砂災害警戒情報を発表しました。土砂災害や今後の気象情報等に十分注意してください。

地域：横浜市北部

横浜市【警戒レベル4】避難勧告発令  
こちらは横浜市です  
○月○日○時○分、横浜市（北部）の一部地域に避難勧告を発令しました。  
対象地域：即時勧告対象区域としてあらかじめお知らせしている区域  
※区域の詳細は次の緊急速報メールでお知らせします  
理由：土砂災害の危険性が高まったため

横浜市【警戒レベル4】避難勧告発令  
こちらは横浜市です  
2通目です  
対象地域：  
～中略～  
港北区大曾根台、鳥山町の一部  
～中略～  
区域が不明な方は横浜市HPまたは横浜市コールセンターで確認してください

### 警戒レベルの運用が 2019年6月から始まります

警戒レベルは、防災情報を受信した住民の皆様が、情報の意味を直感的に理解できるよう、防災情報を5段階の警戒レベルで提供し、避難行動を支援するものです。

※警戒レベル2は大雨注意報、警戒レベル1は警報級の可能性などの防災情報で、避難に備え自らの避難行動を確認するための情報です。

警戒レベル5

すでに災害が発生

命を守る最善の行動を  
とりましょう

警戒レベル4

避難指示（緊急）  
避難勧告

対象者は  
速やかに避難しましょう

警戒レベル3

避難準備  
高齢者等避難開始

避難に時間がかかる人は  
避難を開始しましょう

## 緊急速報メールを受信したらどんな行動をとればいいのか

### 安全な場所にいるとき

港北区防災情報アプリやハザードマップなどで、今いる自分の場所が安全だとわかったときは避難する必要はありません。  
今後の情報に注意しましょう。



港北区防災情報アプリ  
で検索！！

### 土砂災害警戒区域・浸水想定区域などの 危険な場所にいるとき

- 危険な対象エリアにいる場合は、慌てず落ち着いて安全な場所に避難しましょう！
- 避難することが困難な場合は、建物の上階や危険な場所から離れた部屋へ避難しましょう！

裏面で避難場所を確認しましょう！！

もしも！？に備えて確認しよう

# 港北の避難場所

緊急速報メールを受信して、洪水や土砂災害などが発生するおそれのある危険な場所にいるときは、「指定緊急避難場所」又は「任意避難場所」などの安全な場所に避難します。

横浜市では、地震による倒壊などで自宅に住めない人が避難生活を送るための地域防災拠点(区内28拠点)の中から、災害の種類ごとに指定緊急避難場所を指定しています。

## ① 指定緊急避難場所

### 指定緊急避難場所とは

切迫した災害の危険から逃れるための場所で、洪水や土砂災害などの災害の種類ごとに地域防災拠点の中から指定しています。

指定緊急避難場所 横浜市

🔍 検索

### 誰が開設するの

港北区役所が、災害の種類に応じて開設する指定緊急避難場所を選定して開設します。災害規模、状況によって開設を判断するため、災害が発生してもすべての指定緊急避難場所を開設するとは限りません。テレビ、インターネットなどで最新の情報を確認しましょう。

## 洪水の危険から避難する指定緊急避難場所

● 地域防災拠点の中で、校舎と体育館の両方が浸水想定区域に入っていない次の場所です。

- 日吉台小学校 ● 港北小学校 ● 菊名小学校 ● 新田小学校 ● 高田中学校 ● 駒林小学校
- 篠原小学校 ● 下田小学校 ● 篠原西小学校 ● 高田東小学校 ● 新羽小学校 ● 小机小学校
- 城郷中学校

※これ以外の地域防災拠点でも、校舎の上階（2階以上など）が安全であれば指定緊急避難場所として開設することがあります。

## 土砂災害の危険から避難する指定緊急避難場所

● 地域防災拠点の中で、校舎と体育館の両方が土砂災害警戒区域に入っていない次の場所です。

- 城郷小学校 ● 大綱小学校 ● 大曾根小学校 ● 綱島小学校 ● 日吉台小学校 ● 新田小学校
- 高田中学校 ● 駒林小学校 ● 篠原小学校 ● 下田小学校 ● 日吉南小学校 ● 新吉田小学校
- 綱島東小学校 ● 師岡小学校 ● 高田東小学校 ● 太尾小学校 ● 新羽小学校 ● 北綱島小学校
- 新吉田第二小学校 ● 大豆戸小学校 ● 新田中学校 ● 樽町中学校

※これ以外の地域防災拠点でも、校舎又は体育館のどちらかを指定緊急避難場所として開設することがあります。

## ② 任意避難場所

指定緊急避難場所以外に、安全な場所にある自治会町内会館など、地域の皆様が自主的に運営する避難場所が開設されることもあります。

これからの雨の多い時期に備え、いざというときにどこに避難するのかなど、家族や近所の皆様で話し合ってみましょう。

【お問合せ】 港北区総務課 TEL 045-540-2206